

□■□ヤギとイチョウと学ぶ学校□■□
しただの郷学園 三条市立笹岡小学校 学校便り

第10号



笹岡っ子



令和4年2月25日
三条市中野原 329
TEL(0256)46-2024
FAX(0256)41-2660

HPも随時
更新中



そりに乗って
「はいチーズ」

学びを止めない

感染症対応が日常化しています。様々な自粛や制限が強化される中、子どもたちはルールやマナーを守って学校生活を過ごしています。マスクの着用、活動ごとの手洗い、常時の教室換気、黙食は、当たり前のことになっています。

また、外部の方を学校に招いての学習や校外へ出掛けての学習も自粛しています。そこは、ICTを活用したりモートでの交流などで活動を工夫しているところです。ちょっと辛いのは、他学年との交流の自粛です。休み時間は、学年を越えて遊ぶのが笹岡小の当り前の姿でした。1年生は3階のお兄さん・お姉さんのところへ訪ねて行くこともよく見られました。毎日の清掃は縦割りで行っていましたが、今は学年ごとの清掃にしています。例年この時期、縦割り班対抗の長なわとび大会をしていました。休み時間にも誘い合いながらの練習をしていました。教師が教えるよりも子ども同士の方が身に付くのも早いと感じていました。すごいスピードで縄を回転させて二重跳びをする上級生の姿は刺激的でした。年上の子が憧れの対象になっていました。

「感染症によって学びを止めるな」と言われています。私たち職員は、学習の進度はもちろんのこと、子ども同士の直接の交流や学校の外の人との交流や体験ができなくてもそれに代わる手立てを工夫してやってきました。そもそも学校は、人と人との関係の中で学び合うところです。できないが増える中で、その意味を改めて実感しています。子どもたちは、自粛や制限に不満を漏らすことなく、さらには活動の意欲を減退させることなく、精一杯に過ごしています。学年末に向けて、充実した毎日になるように取り組んでいきます。

ひめさゆり体験活動 Winter



笹岡小学校では、全校縦割り班活動「ひめさゆり体験活動」を行っています。

1 学期：山遊び 2 学期：川遊び 3 学期：雪遊び

季節ごとの下田の自然を思う存分味わうことをねらいにした大切な行事です。

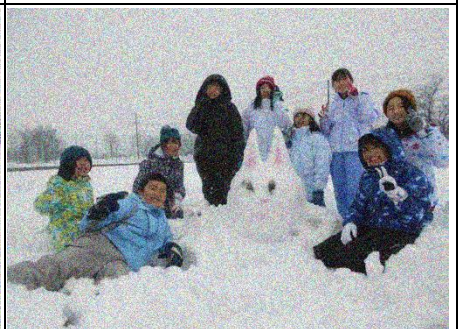
残念ながら今年度も、暑さ指数の上昇、雨天、クマ出没警報、そして感染症拡大防止対応と、なかなか思うような活動ができませんでした。

今回の Winter は、感染症対応で 2 月 3 日から 15 日に延期して、全校縦割り班から学年部ごとに雪像づくりを計画しました。地域おこし協力隊の皆さんをお呼びすることも自粛しました。その代わりに、雪祭りよろしく、他の学年がつくったものを鑑賞し合うことにしていました。積雪は十分、お日様も出ていた当日でしたが、グラウンドの雪が固まり雪像づくりは無理な状況です。自然にはかないません。自然環境の変化も含めての体験活動と強がっていますが、思いっきり下田の季節を体験させたかったです。それでも雪国の子らしく、雪の舞台を楽しむ子どもたちでした。



1年生は、凍み渡りを楽しみました。そりでリレー対決、ジェットコースターそり遊びを楽しみました。

2年生はそり遊び。冬のオリンピックよろしく、誰が一番遠くまで滑れるか競争です。



3・4年生は、雪の上に絵の具の色水を吹きかけて、『ハッピーレイナー』を描きました。

5年生は、後日に雪像づくりを楽しみました。グループごとにステキな作品が出来上がりました。

6年生は、一足先に、図工の学習『ホワイトキャンパス』で雪像づくりをしました。



校内なわとび大会 2/16(水)

縦割り班対抗を自粛して、学年ごとに長なわとびを実施しました。お互いの頑張る様子は、リアルタイムで配信し、教室で視聴しました。



1年生



2年生



3・4年生



5年生



6年生



リアル配信を教室で視聴

6年生プレゼンツ 『下田の未来を考える』 2/15



「キノコ汁や新米、雪祭りのイベントの開催を通して、人と人がつながるまちにしたい。」
 「下田の特色を生かしたものづくり体験や自然体験で子どもが楽しめるイベントをしたい。」
 「今、地域でやっているゴミ拾いの輪を広げて、下田の自然環境を守っていききたい。」



6年生が、国語の学習で『未来の下田』をテーマにしてまとめたプレゼンを、地域おこし協力隊の皆さんに聞いていただきました。感染症拡大防止のためにリモートによる提案でした。当初の予定では、学校運営協議会の皆さんにも聞いていただき、プレゼンをもとにみんなで自由に話し合う予定でしたが叶いませんでした。

“人とのつながり” “ものづくりの文化” “美しい自然環境”こそが、私たち下田の自慢であり誇りだという考えが頼もしく感じます。12歳の子どもたちなりに、生まれ育つふるさと下田を大切に思い、ふるさととの未来の在り様を思い描いていました。

おめでとう！ 「第6回ただ地域資源発掘コンテスト」

NPO法人ソーシャルファームさんじょう(三条市地域おこし協力隊)が主催する「第6回ただ地域発掘コンテスト」に4・6年生が総合学習で取り組んだことを応募しました。

金賞を受賞し、賞品として「下田の特産品セット」をいただきました。〇〇先生は「下田の逸品『五輪峠』セット」です。

4年	〇〇 〇〇	「下田の石ぶみとは？」
(講評) 小学生で石ぶみに着目したところが非常に良い。古くから地域にあるものを活かすことが大切。		
6年	〇〇 〇〇	「カリカリッ! サツマイモスティック」
6年	〇〇 〇〇	「メ〜いっぱいサンド」
6年	〇〇 〇〇	「下田の特産品をつめ込んだ. クレープ」
6年	〇〇 〇〇	「サツマイモごろごろ だらやき」
(講評) スイーツの総評として、下田のサツマイモと山羊のミルクを使用してバリエーションが多いことと、展開してから継続性がありそうだった。		
一般	〇〇 〇〇	「地域で支えるヤギの飼育教育」

下田地域の農林水産業に関するノウハウ、知識、アイデアなど潜在化する未利用資源を発掘、見える化し、新たな魅力を発見するためのコンテストです。いただいたアイデアを、世のため人のため、地域活性化に役立てます。

(コンテスト応募案内より引用)



〇〇シェフに応援していただきながらのスイーツづくり (6年生・7月)

ヤギのひとり言



「私のミルクが6年生の勉強に役立つことができうれしいです。大盛況だった道の駅レストランでの『ほっプリン』とあわせてダブル受賞だね。おめでとう!(^_^)!!」

3月の予定

3/1(火)	6年生を送る会*延期	22(火)	給食最終4限後下校
3(木)	音楽朝会	23(火)	第3学期終業式 3限後下校
4(金)	PTA 評議員会・新役員会		卒業式練習②
8(火)	6年生を送る会13:30~		5年生:式場準備手伝い 12:00下校
	委員会引継ぎ式	24(木)	卒業証書授与式 11:20下校
	地域子ども会(4限)	25(木)	学年末休業~4/5(日)
9(水)	サケの稚魚放流(白鳥の郷公苑)		離任式 9:30下校
	4・5年:委員会活動(最終)		
10(木)	音楽朝会	令和4年度	
13(日)	PTA 奉仕作業 危険看板設置	4/6(水)	第1学期始業式
	PTA 会計監査	7(木)	入学式 3限下校給食なし
14(月)	学園あいさつ運動	8(金)	全校:給食開始
17(木)	卒業式練習①	22(金)	授業参観 PTA 総会



